



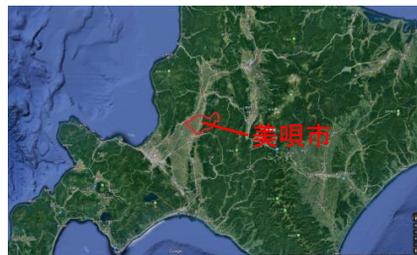
# 美唄市植物誌への試み

林業試験場 森林経営部 経営グループ 新田 紀敏

標本採集者: 菊沢喜八郎, 福地 稔, 清和研二, 新田紀敏, 徳田佐和子, 棚橋生子, 成田あゆ

## 研究の背景・目的

- 美唄市に林業試験場ができて半世紀余 1975年からの植物標本が蓄積されています。地元であるが故に、植物に関する濃密な情報収集が可能でした。現在、地域に貢献するためにも市内の植物相をまとめる試みを進めています。
- 空知地方は盲点? かつては札幌からの交通の便が良かった幌向原野、最近では希少種が多い夕張岳などはよく調査されていますが、平野部は調査が行き届いておらず、記録を残すことは学術的にも重要な地域です。



## 研究の内容・成果

※植物誌=ある地域の植物総目録

- 美唄市で見られる維管束植物(シダ植物と種子植物)のうち林業試験場で収集した自生種の**標本3,195点**から、**136科797分類群**(種・亜種・変種・品種・雑種)を確認しました。(道内には約3300種類の植物があるとされます。)

## ○研究の流れ



## ○データの集積(学術調査)手順



## ○標本の収蔵・公開

- ・集めた標本の多くは北海道大学総合博物館(右写真)に収蔵されています。

## ○これまでに公表した美唄市内の植物目録

- ・新田紀敏. 2015. 美唄市南部耕地防風林の植物. 旭川市北邦野草園研究報告3      284分類群
- ・新田紀敏. 2016. 美唄市光珠内(北海道空知地方)の森林植物相. 北海道林業試験場研究報告53      401分類群
- ・新田紀敏. 2017. 美唄湿原の植物相. 旭川市北邦野草園研究報告5      196分類群
- ・新田紀敏. 2019. 美唄山(北海道空知地方)の維管束植物相. 北海道林業試験場研究報告56      362分類群



## 今後の展開

- 環境別に作成した目録を統合、補足調査を経て美唄市植物誌の作成を目指すほか、地域・環境別の図鑑類を作成します。
- 整備された目録・図鑑類は、社会教育、学校教育などの一般利用のほか、行政機関が行う希少種の保護や外来種の防除対策に利用できます。
- 例 希少種: チョウジソウ、クロミサンザシなど  
外来種: オオハンゴンソウなど



美唄山山開き登山会での図鑑配布



希少種の例 チョウジソウ